月刊 あなたにこの本を！

令和8年 2026年 11月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

…字が大きめ　…中高生にも　…図・写真が多い

※〔 〕内の番号は、日本十進分類法（NDC）新訂10版による分類記号です。

大江戸交際・交流百景

ジャンル：歴史・文化に親しむ

西田知己　著

東京堂出版　2025年12月　2400円　ISBN: 978-4-490-21116-0

江戸時代の絵師たちが描いた線画を手がかりに、勉強や娯楽、商売、旅行など100のテーマから、江戸の人々のつながりや出会いを日本史学者がひもとく。髪結床で世間話に興じたり、百物語の怪談に真剣に耳を傾けたり、どの場面にも魅力がある。「いかのぼり」から「たこあげ」に呼び名が変わった意外な由来も面白い。国立国会図書館などのデジタルアーカイブを活用した挿絵は、人々の表情や動きを細部まで伝え、眺めているうちに江戸の町中を歩いているような気分になる。〔210.5〕

「ふつう」ってなんだろう　－病気と健康のあいだ－

ジャンル：現代社会を見つめる

美馬達哉　著

講談社　2026年1月　960円　ISBN: 978-4-06-542331-8

医師であり社会学者でもある著者が「病や障害はマイナスなもの、できるだけ避けるべきもの」という常識に疑問を呈する。近年話題のゲーム障害などを病気と定義することは支援に繋がる一方、個人の問題とされ根本的社会問題から目を逸らすことにもなる。自身の手足を切り落としたいと望む「身体完全性違和」への医療行為は、トランスジェンダーの性別適合手術と同様に認められるべきかどうか。医療、脳科学、社会学から「ふつう」を問い直し、新たな視点を得て視野を広げられる。〔490.4〕

絵巻の楽しみ

ジャンル：歴史・文化に親しむ

山本陽子　著

KADOKAWA　2026年2月　2000円　ISBN: 978-4-04-703741-0

美術史学者が、絵巻の魅力を語る。放火事件のえん罪と犯人逮捕を描いた『伴大納言絵巻』は、役人や野次馬が走る場面で始まり、行き先は謎のまま4メートルほど絵巻を繰ると、ようやく火事現場が現れる。犯行の瞬間や犯人の顔は描かれず、まるでサスペンスドラマのようだと著者は言う。他にも、屁(へ)にまつわるコメディが台詞だけで展開する『福富草紙絵巻』などを、豊富なカラー図版と共に紹介する。見る人を物語に引き込む表現の工夫が解説され、絵巻を身近に感じられる。〔721.2〕

なぜ日本文学は英米で人気があるのか

鴻巣友季子　著

ジャンル：知識・教養を深める

早川書房　2025年12月　1140円　ISBN: 978-4-15-340051-1

日本文学が英米で人気の理由を翻訳家が解説する。かつては受賞作家の翻訳が中心だったが、近年は女性作家の躍進等により翻訳作品のジャンルも幅広くなっている。原著者と翻訳者で人種や性別が異なるため翻訳者が降板した例を取り上げ、作品の魅力を異なる言語で表現する難しさが語られる。英米で人気の日本文学のカテゴリーにも触れ、英国では猫が登場する作品が人気で、猫が登場しない本の表紙にまで描かれることがあるという。日本文学が親しまれる意外な一面を知ることができる。〔910.265〕

生活史の方法　－人生を聞いて書く－

岸　政彦　著

ジャンル：生き方・考え方に学ぶ

筑摩書房　2025年11月　1050円　ISBN:978-4-480-07713-4

個人の生い立ちや暮らしぶり等、ひとりの人間の人生の語りである「生活史」。各地で生活史の聞き取り調査を行ってきた社会学者が、聞いて原稿を書き、作品としてまとめる方法を自身の経験談と共につづる。語り手との出会い方から語りの聞き方、編集まで具体的な手順や留意点を詳しく説明する一方、辛いことを語らせ安易に理解しようとするのは暴力的だと注意も促す。懸命に生きるひとりひとりの人生を尊ぶ著者の心が伝わり、消えゆく記憶を文字にして残すことの意味を考えさせられる。〔361.16〕

大阪市立図書館では、図書館で受け入れた一般成人向け新刊図書から、「あなたにこの本を！」選定委員会で推せんする図書を選び、「月刊あなたにこの本を！」を発行しています。生涯学習に役立つよう、また、多くの人々に読書に親しんでいただけるよう、幅広い視点で図書を選んでいます。

バックナンバーは大阪市立図書館ホームページでご覧いただけます。また、「あなたにこの本を！」に選んだ図書の書誌データと紹介文を、オープンデータとして公開しています。１冊ずつにジャンルと紹介文をつけていますので、ご活用ください。

大阪市立図書館「あなたにこの本を！」https://www.oml.city.osaka.lg.jp/page/413.html